

石こうボード壁への取り付けについて

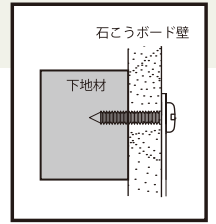
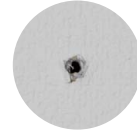
日本の住宅では石こうボードが「火に強い」「音を通しにくい」「施工性にすぐれている」「安価」といった特性により壁材として多く使われています。ただし、ネジ止めできない(ネジがきかない)ため石こうボード壁に何かを取り付ける際には、下記の方法で行われています。

1 下地材にネジで固定する。

しっかり固定ができ、強度もあって安心です。

ただし、下地材の位置がわかりにくく、知識も必要なため専門の業者の方に依頼することが多いようです。

外した跡

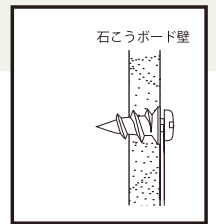


2 専用アンカーを使って取り付ける。

よく使われる方法でドライバーがあれば比較的に簡単に取り付けできます。

アンカーを取り付ける穴をあけるので、アンカーを外した時の跡が目立ってしまいます。

外した跡

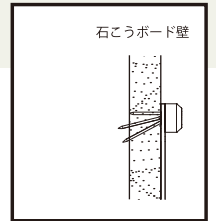


3 ピンで固定する。

ピンを差し込むだけで簡単に取り付けすることができます。ピンが細いので、外した時の跡がほとんど目立ちません。

ピンをクロスすることでしっかり固定できるものや、斜め上から差し込む簡易的なものなどがあります。

外した跡



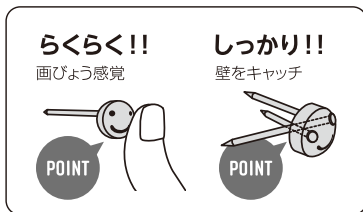
フック選びについて

石こうボード壁用の特徴あるフックをご案内します。

迷ったらこれ

ニコピンフック→P.106,107

種類が豊富なスタンダードシリーズ



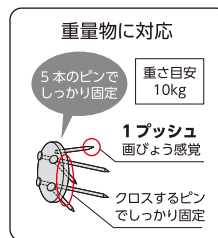
シングル6kg、ダブル10kg



重量物ならこれ

剛力フック→P.108

ダブルなら16kgまで可能。



シングル10kg、ダブル16kg

簡単ならこれ

らくちんフック→P.110

工具いらずでしっかり固定。



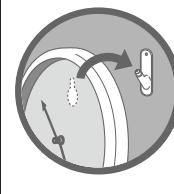
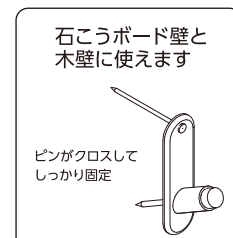
シングル5kg、ダブル9kg



軽量物ならこれ

らくらく掛けフック→P.111

時計やカレンダーにぴったり。



3kg



フック